

平成 31 年 1 月 8 日

関係者各位

筑波大学附属坂戸高等学校
校長 田村 憲司

第 5 回 S G H 研究大会・第 2 2 回総合学科研究大会のご案内

初春の候、皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、下記の通り本校主催の第 22 回総合学科研究大会・第 5 回 S G H 研究大会を開催いたします。現在、日本各地で、グローバル人材の育成が注目されています。すでに多くの学校で取り生まれ、グローバル人材の育成が基本のような状況でございます。このような状況下で、日本がそして各地域が、最終的にはどのような社会づくりを目指し、それに対応して、各学校がどのような人材を育成していきたいかという、原点に戻るようになるのではと、本校では考えております。

本年度は、S G H 5 年間の最終年度であり、この 5 年間を振り返り来年度以降の学校運営について、学校がどのような人材育成のために、どのような教育活動を行っていくか、具体的に提示していく年度であります。グローバル人材育成の先にあるものを提案するために、筑坂が、取り組んだ、この 1 年間について研究大会で報告したいと思っております。今回の研究大会が、皆様の日頃の取り組みに少しでも役立つものになればと願っております。ご多忙のところ誠に恐縮ですが、ご出席を心よりお待ちしております。

記

1. 日 時 平成 31 年 2 月 15 日（金）・16 日（土）
2. 名 称 第 5 回 S G H 研究大会・第 22 回総合学科研究大会
3. 主 題 グローバル人材育成の先にあるもの
～S G H 5 年間の成果の振り返りと、総合学科+IB で今後目指すもの～
4. 対 象 全国の総合学科校ならびに S G H 校・S G H アソシエイト校を中心とする高等学校教員ならびに教育関係諸機関
5. 講 演 講師：アイ・シー・ネット株式会社 代表取締役 多田盛弘 氏
演題「企業と高等学校の連携で拓く日本の教育の未来」
6. 会 場 筑波大学附属坂戸高等学校
〒350-0214 埼玉県坂戸市千代田 1-24-1
TEL 049-281-1541 FAX 049-283-8017
問い合わせ 研究部 建元 喜寿 TEL.049-282-7205(直通)
E-mail: tatemoto.yoshikaz.fm@un.tsukuba.ac.jp
7. 費 用 資料代 2,000 円
8. 日 程

1 日目	平成 31 年 2 月 15 日（金）	「総合学科におけるグローバル人材の育成」
8:30～8:50		受付
9:00～9:50		授業公開 普通科目 科目群選択科目 S G H 開発科目
10:10～11:00		開会行事 S G H 国際 F W 報告、留学生（1 年間）帰国報告会
11:10～12:15		卒業生によるパネルディスカッション 「総合学科と高校時代の海外経験は、大学以降の学びにどう影響しているか」
12:15～13:15		昼食休憩（生徒は午後放課）
13:15～14:15		講演会 「企業と高等学校の連携で拓く日本の教育の未来」 多田盛弘 氏
14:30～16:30		分科会
16:30～		連絡
17:00～18:30		情報交換会(自由参加)

授業公開科目

教科名	科目名	科目の分類
家庭	グローバルライフ※	1年次必修科目
国際	国際社会※	2年次科目群選択科目
理科	生物基礎	1年次必修科目
英語	ブレIB(英語)	1年次IB生科目
工業	工業情報実習I	2年次科目群選択科目
商業	簿記	2年次科目群選択科目
農業	生物資源実習I	2年次科目群選択科目

※SGH 開発科目

○講師プロフィール

多田盛弘 (アイ・シー・ネット株式会社 代表取締役社長)

1973年、神奈川県生まれ。早稲田大学卒業後、水族館勤務、ダイビングインストラクターを経て、インドネシアのバリ島で青年海外協力隊として国立公園のエコツアーリズム開発に従事。2005年4月にアイ・シー・ネット株式会社へ入社し、国際協力分野の開発コンサルタントとして複数の分野で、20ヶ国以上でコンサルティング業務を実施した経験を持つ。2014年10月よりアイ・シー・ネット(株)の代表取締役社長として、会社経営に携わるだけでなく、企業・起業家の海外の新規ビジネスの立ち上げ支援や、途上国の社会課題解決型ビジネスに取り組む高校生起業家を育成するプログラムも手がけている。

経済産業省 海外展開支援事業「飛びだせ JAPAN」責任者

農林水産省 起業支援事業「INACONE」責任者

海外コンサルタント協会理事

外務省 ODA 有識者委員

○分科会

セッションA: 「総合学科とSGHによるグローバル人材の育成」

SGH 開発科目の公開授業の振り返りおよび、学校全体で国際教育に取り組んでいくための議論を行います。SGH校・アソシエイト校および国際教育ご担当の先生方に適した分科会です。

セッションB: 「総合学科を活かした外部連携による学校教育活動の活性化」

教科をこえた連携や、外部との連携のなかでこれからの学校に必要な新たな学びについて検討されたい方に適した分科会です。

セッションC: 「総合学科でIBを実施する意義と可能性」

これから、IB校申請を検討されている学校の先生方に適した分科会です。

2日目 平成31年2月16日(土) 「1~3年生 合同発表会」

8:30~9:00 受付

9:00~9:40 オープニング&1年生発表

9:50~10:30 2年生の発表

10:45~12:15 3年生の発表

12:15~12:30 指導・講評、閉会行事

○オープニングは、3年生代表生徒による「筑坂総合学科3年間の学び」、1年生発表は「産業社会と人間」の発表です。

○2年生発表は「T-GAP(総合的学習の時間)」の発表です。T-GAP(つくさかグローバルアクションプログラム)は、グループまたは個人でグローバルな課題に対しソーシャルアクションに取り組む授業です。

○お申し込みは、<https://goo.gl/forms/szfQknrcd1dA8DGT2>からお願いします。お申し込みはできる限り、2019年2月8日(金)までにお願います。それ以降は、名簿への掲載、お弁当の申し込み、希望分科会への参加ができない場合がございます。あらかじめご了承ください。

なお、2月16日(土)の午後、関東地方 ESD 活動支援センターと本校との共催で、「関東地方 ESD 活動支援センター 地域意見交換会 in 埼玉 2019」を開催いたします。ESD/SDGs 教育にご関心のある方、ぜひご参加ください。